

舵輪

育舟のひと

六月三日 総帆展帆

六月三日総帆展帆は百回目を迎えました。晴れた空の下、二月から登しようの訓練を行っていたポランティア五十五名が展帆前に登しよう礼を行い、百回目の展帆を祝いました。この登しよう礼は、初めて海王丸ポランティアの手で行われた登しよう礼となりました。

今回の展帆で、今までのポランティア活動を振り返り、感慨深く感じたポランティアが多かったと思います。しかし、百回目の展帆は、一つの通過点に過ぎません。今後、更なる目標に向けて、皆様のご協力をお願いしたいと思います。

総帆展帆百回目、誠にありがとうございます。

海王丸が幽霊船？

六月八日、海王丸で「金田一少年の事件簿」の撮影が行われました。タイトルは「幽霊客船殺人事件」で、前編・後編の二部に別れ、客船船内の殺人事件を解決するストーリーです。この中で幽霊船で有名な「マリーセレスト号」の話が出てきます。その「マリーセレスト号」を再現するため、海王丸で撮影を行いました。当日、カメラや機材が数多く持ち込まれ、八時間近くにわたり撮影が行われました。番組は七月十四日・二十一日に二回に分けて放映されました。「マリーセレスト号」ならぬ海王丸は七月十四日の前編に、数分間、映りました。幽霊船の再現で放映されましたが、全国放送の番組に出たことは、大変喜ばしいことだと思います。

海王丸の海洋教室

海洋教室が多く行われる時期になりました。週に多いときは、三団体の宿泊海洋教室を行うことがあります。今年九月にウエルテッキ木甲板張替工事が行われるため、この時期に海洋教室を希望していた団体が七月・八月に集中するようにになりました。

海洋教室に参加する方々には、決して楽とは言えない活動内容となっています。しかし、いろいろな活動を通して、何かを得る参加者は多いと思います。アンケートからそれを伺わせる内容の回答や返事が数多くあります。

海王丸の海洋教室を終えて、帰宅する参加者が名残惜しそうに海王丸を振り返る姿を見た時、それをさらに感じさせます。その時は、海洋教室の疲れを忘れるものです。団体参加海洋教室及び主催海洋教室に参加してみたいと思われる方は、小職宛に連絡を下さい。

七月八日 総帆展帆

海王丸パーク祭が行われている中で、総帆展帆が行われました。梅雨の時期で、天気心配がありました。快晴の中で総帆展帆を行うことができました。百回目の総帆展帆となりました。心新たに展帆活動を行うポランティアが多かったことと思います。今後とも、無事故、効率の良い作業をモットーに、総帆展帆に参加して下さい。

七月二十日 総帆展帆

七月二十日「海の記念日」、海王丸フェスティバルが行われています。総帆展帆が行われました。百回目の総帆展帆となりました。海王丸フェスティバルでは海の日になんだイベントやフリーマーケットが行われました。海王丸の総帆展帆がやはり一番大きなイベントであったと思います。またそれは海事思想の普及に大きく貢献したと思っています。大切な富山の宝物、海王丸が、さらに有効に活用され、より多くの人に海や船の理解を促す船となるよう願っています。

海王賞・紺青賞受賞

「海の記念日」に海王賞・紺青賞の授与式が行われました。今年展帆百回の参加ポランティアが現れました。受賞された方々は左記の通りです。

海王賞 玉井 文次 さん

紺青賞

山谷 実	さん
釣 哲雄	さん
山崎 芳治	さん
中山 博	さん
早瀬 修一	さん
中島 紀明	さん
若林 良作	さん
安守 潔	さん

以上九名の方が受賞されました。どうもおめでとうございます。

カッター納入

お待たせしました。待ちに待った、カッター三艇が納入されました。FRP製六メートルのカッターです。最初は海洋教室の体験活動に使われますが、後にポランティアの皆様にも開放し、有効に活用していきたいと思っています。海王丸パークに訪れることがありましたら、新しく納入したカッターを見に来て下さい。

SPRING THE MAINBRACE

帆船はなぜ風上に向かって走れるのか

総帆展帆の際、私はフォアマストでの作業の合間にポランティアの皆さんに実際に走る帆船の話をしてもらいました。海王丸も現役時代にはそのセイルにいつぱいの風をはらんで大海原を快走していました。目的地向かうためには帆船は時には風に向かって走らなければならぬ時もあります。海王丸のような横帆船では真後からの風を受けると速く走りそうですが、実はそうではありません。もつとも速く走るのは「シャープアップ」に開いている時なのです。

では帆船はなぜ風に向かって走ることができるのでしょうか。今回は簡単に書いてみたいと思います。帆船の帆に働く力は図のようになり、少し難しい用語も出てきますが、そこは勘弁して下さい。まず帆には揚力と抗力という力が働きます。ここで吹いている風の流れを平行に一樣なものとして考えます。このような流れの中で帆の

表面（風下側）と裏面（風上側）では風の流れる量に差が生じます。裏側（風上側）ではその量が逆さまに表側（風下側）では少なくなるため、そこに圧力の差が生じてきます。皆さんは「霧吹き」を見たことがあると思います。霧吹きはこのような圧力の差を利用して水を吸い上げ霧状に吹き出させています。これに近い現象が帆船の帆にも生じている訳です。（流体力学という物理分野では「ベルヌーイの定理」と言います。）帆の裏側（風上側）では帆を押し出す力（抗力）、表側（風下側）では圧力の低下により帆が吸い出される力、すなわち揚力が生じ、これらを合わせた力の船首方向への成分で船は前へ押し進められることとなります。そして帆船は風の吹いて来る方向に対してある角度を持って進むことが出来るのです。

よく帆船で前部の帆が風をはらみきれいな曲線美を描くセイルを「スリーピングセイル」と呼んでいます。すやすやと寝息を立てているように帆が静かに躍動している状態です。弱い風でもいかにヤードやセイルをトリムして風を掴むかが帆船当直者の技量となります。往年の帆船はいかに風を掴み、積み荷を目的地に届けるか熾烈な争いをしていました。名帆船「カティーサーク」や「サーモピレ」などと言った帆船もその速さを競っていました。

また帆船では「時化より怖い風」と言われるように風の海域をいかに乗り切るかが必要でした。風の無い日は海上に降り立ったアホウドリが泳いで本船を抜いていくことさえあります。そんなとき、当直者はどこから風が吹いてくるのか風いだ海面を見つめ、その風を掴むために的確な判断が必要とされます。一マイルでも1cmでも前に船を進めるために必要な知識・経験を使うこととなります。

「風を感じて、風を掴む」歌の詩にでもなりそうなフレーズですが、このことを帆船乗りは身体で覚えていくのです。皆さんも総帆展帆の時、この風でこのヤードの向きだと海王丸はどちらの方向に進むのかなどと考えてみて下さい。また、待望の六メートルカッターを導入しました。帆走も可能です。ポランティアの皆さんにも時期を見て、帆走訓練

舵輪

を実施していく予定です。そのときには折に触れ、帆走に関するお話をしていきたいと思っております。
今回は少しいだけアカデミック（・・・でもないですが）な話をしてみました。もっと詳しい話を知りたい方は船内の「加藤昭三文庫」の中に「SailPerformance」という本がありますので読んでみて下さい。では今回はこの辺で・・・。

りです。時間は午後六時から午後九時（入場時間は八時半迄です。）迄です。公開範囲は上甲板廻りのみです。ライトアップした海王丸のデッキに涼みに来て下さい。

実施日
七月二十日～八月五日の金土日及び祝日
八月 五日～八月十五日の期間

なお公開時間は七月二十日～八月三十一日迄は午後六時まで船内見学を行うことが出来ます。

海王丸甲板工事について

九月からウエルデッキ木甲板の張替工事が行われます。劣化した甲板木材を撤去後、下の鋼鉄甲板の整備、甲板木材（チーク材）の取り付け、甲板木材の隙間の防水処理作業（ホーコン打ち・ピッチ流し）などの作業が行われます。今回のような大がかりな木甲板張替工事は今後あまり行われなと思います。今回の工事の機会に見学などしてみたいか、ができれば、客船や帆船などで使用されている木甲板の構造が分かると思っています。

ボランティア行事

八月 五日・九月 二日 総帆展帆

八月及び九月に総帆展帆を行います。今年度は天候に恵まれ、予定通り総帆展帆を行うことが出来ました。以後も予定通り総帆展帆が行われて欲しいものです。詳細は左記の通りです。皆様の参加をお待ちしています。

日時 平成十三年 八月 五日
九月 二日

九時受付開始

受付 日本海交流センター入口

十時頃、海王丸第一教室にて総帆展帆ミーティング、作業開始

「海王丸夜間公開」開始

七月～八月にかけて夜間公開が行われます。夜間公開が行われる日は左のとおり

中止・天気が雨の場合、強風の場合もしくはそれらが予想される時は総帆展帆中止です。総帆展帆当日、決行の有無が分からない場合は海王丸記念財団に連絡を下さい。

返信葉書提出期限 八月一日迄

お願い

総帆展帆時の弁当について

最近、総帆展帆参加の是非の返信葉書を出さずに参加される方が増えていきます。弁当の手配は、返信葉書の参加・不参加者の数を確認した上で手配しています。受付で参加者の数が上回るということが判明しても、弁当の追加注文は行うことが出来ません。
対策として予備の弁当を取っています。余りが出る場合があります。大変もつたいないことです。
弁当業社や他のボランティアの迷惑にならないように、返信用の葉書の送付をお願いします。ご協力をお願いします。

新ボランティア総

新ボランティアの紹介を行います。

517 桜木清恵 さん

宜しくお願いします。

展帆デー

日時 名称 気象 参加人数 ヤード 等 その他

六月三日 総帆展帆 晴れ 九十四名
ポートタックシャープアップ 総帆展帆
帆百回目・登しよう礼を行う

七月八日 総帆展帆 晴れ 七十一名
スターボードタックスクエアヤーズ

七月二十日 総帆展帆 晴れ 八十四名
スターボードタック2ポイントヤーズ
海王賞・紺青賞授与式

本を二種類紹介致します。

「折り紙 帆船」

新旧日本丸・海王丸をはじめ世界の有名な帆船を折り紙で作ることが出来ます。完成したときは、素晴らしい帆船が出来ることでしょう。本を読んでチャレンジしてみてください。

出版(財)練習船教育後援会
「裸足の六十六日間」八角 操 著

富山商船高等専門学校航海科卒業生が綴った海王丸での実習航海の体験記。現在富山に係留されている海王丸の当時の実習風景が克明に描かれています。

出版 東京図書出版会
総帆展帆百回のボランティア集合写真の配布について

総帆展帆百回目の時に撮影した展帆参加者の集合写真が出来ております。まだ受け取っていない方は総帆展帆時、もしくは海王丸パークに立ち寄ったときに受け取って下さい。

あとかき

梅雨が明け本格的な夏がやってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。富山の夏を初めて体験しますが、かなり暑く感じます。冬が冬なのに夏は夏で、富山は気候の厳しい場所なのかなと感じてしまいます。

夏休みに入りました。ご家族で旅行や帰省など計画している方もいれば、一人で旅行などを企画している方もいると思います。くれぐれも事故等のない、楽しい思い出を作ってください。また総帆展帆などでお会いしましょう。(宝珠)